

DX推進 進捗レポート

2026年2月20日
富士倉庫株式会社

(1) 情報処理技術の活用の方向性について

当社は創業以来「生産と消費をつなぐ社会的インフラであることに誇りを持ち、常にお客様のニーズを追求する」という理念を掲げて事業を行って参りました。

情報処理技術の発展により、倉庫業においても事務処理、作業方法も従来の方式を変えなければ、お客様のニーズにお応えすることができず、競争優位性を保てない状況になっております。

そのため当社は2020年度よりDX推進体制を構築し、デジタル技術を導入し、「お客様とデータ分析を行い新たなニーズの創出と生産と消費をつなぐ社会的インフラ」としてサービスを提供して参ります。**2024年度よりDX推進室の設置を行い、デジタル人材の育成を進めており、今後はデジタル人材の確保のための採用活動を進めてまいります。**

2020年度: DX推進体制構築

2024年度: DX推進室設置

2026年度以降: デジタル人材の
採用強化

(2) 情報処理技術の活用の方策についての進捗

① Web受注システムの活用

→2020年度の運用開始以降対応可能な荷主拡大中。



② 荷主とのオンライン受注システムの開発

FAXやメールでの受注運用からWebや専用回線からのオンライン受注システムを開発し、在庫照会及び実績報告の簡略化を実現します。→一部の荷主とVPNを使用しての通信、専用回線で通信済み。

③ 社内業務の効率化

Web受注システムと倉庫管理システムを連携させ、FAX、手入力運用からデータ授受によるデータ取り込み運用へ変更し、効率化を実現します。→一部の業務で出荷データ授領でデータ取り込みを行い、最大75%の工数削減を達成。



(2) ①戦略を効果的に進めるための体制についての進捗

DX推進統括責任者については、富士倉庫株式会社代表取締役社長が担い、DX推進実務責任者については、2名専任済み。→今後のDX戦略に向けてのデジタル人材の育成のためセミナー受講、人材確保のための採用活動の実施。

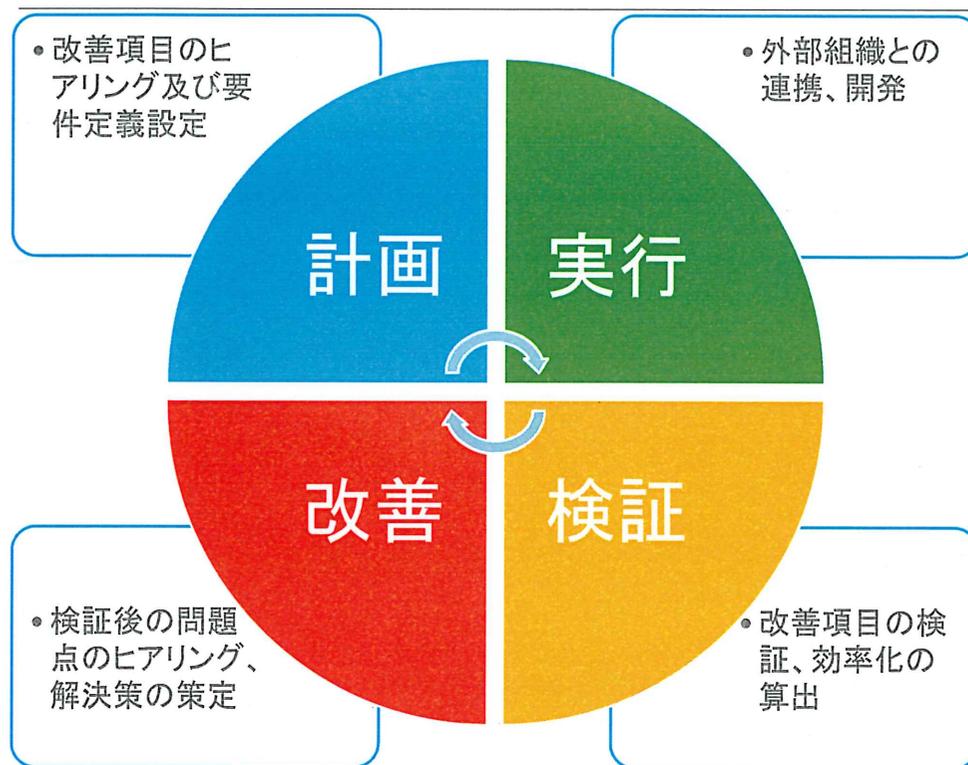
【目標】ITパスポート取得、定期的なセミナーや講習の受講

受講日	セミナー・講習・研修	受講日	セミナー・講習・研修
2024年10月9日	岡山市中小企業デジタル化推進事業成果発表会	2025年4月9日	これから始めるChatGPT入門講座
2024年12月3日	ちゅうぎんDXフェア	2025年7月24日	実践して学ぶ！ChatGPTビジネスへの活かし方
2025年3月6日	NTT DX SPACE in OKAYAMA	2025年9月11日	中国経済産業局意見交換会

DX推進実務責任者は各部門及び外部組織との協議と、必要な要件定義の抽出を行い、システム開発への落とし込みを行う。→外部組織と連携しシステム開発、もしくはシステム導入を実施中。

導入時期	導入システム	システムの内容
2024年10月～	路線便送り状のシステム化	効率化を図るため、送り状印刷を各社独自システムを利用に段階的に切り替えを実施
2024年12月	経費精算システム「jinjer」	経費精算のペーパーレス、効率化を図るため導入
2025年6月～7月	荷主専用の在庫管理システム(2荷主)	荷主のシステムと当社基幹システムを連携しオーダー受注を実施。効率化を達成
2025年10月	年末調整システム	年末調整のペーパーレス、効率化を図るため導入
2025年12月	営業支援・名刺管理システム「Knowledge Suite」	SFA、グループウェア、名刺管理などの共有促進、効率化を図るため導入

(2)②最新の情報処理技術を活用するための 環境整備の具体的方策について



社内ネットワークインフラ及び社内システムの設計・メンテナンスの担当者は、システム開発の外部組織との連携を行い、ネットワーク整備、システム開発のプロジェクトマネジメントを行います。レガシーシステムの刷新や改善項目については、費用対効果を基に実施を判断し、予算を確保したうえで投資を行っています。

(3) 戦略の達成状況に係る指標についての進捗

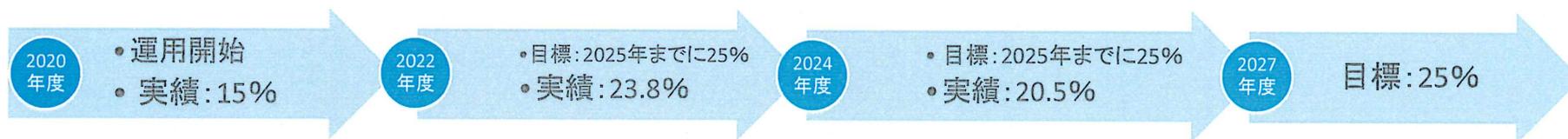
売上高の中のシステム化できた割合をDX戦略達成度の指標とします。

【目標とすべき指標】

目標:2025年度までに25% 2020年度から10%の向上を目標と設定します

2024年度時点の実績:20.5%

今後の目標:2027年度までに25% 2025年度以降の目標として再設定します



【進捗管理方法】

月1回の定例会議にて管理。戦略の推進状況の確認、課題解決、今後の方向性等を検討し必要に応じて当社HP上の事例紹介のページにてに発信を行います。

(6) サイバーセキュリティに関する対策の 的確な策定及び実施について

弊社空港流通団地営業所にて取得経験のあるISO27001の「情報セキュリティ方針」、現在取得しているプライバシーマークの「個人情報保護方針」に基づき、リスク対策を実施致します。すでに更新審査を実施済みで認証も更新済みです。また、Security Action制度に基づき、二つ星の宣言を実施済み。2026年下期から運用されるセキュリティ対策評価制度の★3の獲得を目標とします。

対策の実施項目	実施内容
プライバシーマーク認証の継続	2025年1月28日に更新審査を実施済み 2027年3月までの更新完了
Security Action二つ星宣言の継続	引き続き継続済み
直近の情報セキュリティインシデントの事例なし	2023年度～2025年度1月時点 インシデントなし
全従業員の情報セキュリティ教育の実施(年1回)	2023年度～2025年度 教育実施済み 2026年度からは外部講習も導入予定
運用点検記録の実施(2カ月に1回)	2023年度～2025年度1月時点 点検実施中
セキュリティ対策評価制度の評価獲得	2026年下期から運用されるセキュリティ対策評価制度の★3の獲得を目標とする